



学校だより

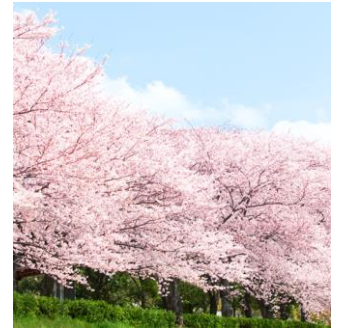
4月号
横浜市立桜台小学校
令和4年4月7日発行

桜とともに

校長 小宮 健

春の風物詩といえばやはり桜。このご時世だからなのか、毎年咲き誇る桜も、今年は一層鮮やかに目に映る気がしました。見事に咲き誇る桜の花々の清々しさ美しさに見とれ、改めて季節が巡りゆく有り難みを感じながら春を迎えました。桜台小そしてこのまちは、暖かで希望に満ちたこの季節が本当によく似合います。

3月18日、29日の2回に分けて挙行した卒業式では、卒業生一人ひとりに卒業証書を手渡すことができました。受け取る子どもたちがとても堂々として頼もしく、感動を覚えました。そうして本校を巣立っていった77名の立派な卒業生が残していったものを在校生がしっかりと引き継ぎ、本校の特色でもある「たてわり活動」で絆を深めながら、さらに魅力あふれる学校にしていくために頑張ってもらいたいと期待に胸が膨らみます。



保護者の皆様、地域の皆様、今年度も校長を務めます小宮と申します。本校4年目となりました。引き続き桜台小で教育活動に携わることができ、とてもうれしく思っております。

令和4年度は、新入生101名の愛らしい輝きを加えた全校児童537名と、離退任・着任を経た50名の教職員組織でスタートしました。学校教育目標『自分の思いや願いを実現しようとする子』の具現に向けて教職員一枚岩となって取り組んでまいります。

さて、今年度の学校運営についての主な改善点を3点ほどお伝えします。

- 1) 児童数の増加に伴い、新5学年が3学級、個別支援学級が4学級となりました。新6学年は79名ですが、きめ細かな指導・支援の実現のために3学級の編制としました。従いまして各学年3学級、個別支援学級4学級、計22学級となります。教科指導の専門性はもちろん、多面的な児童理解・指導への効果がねらいである一部教科分担制は3年生以上の学年単位で社会科、理科などの教科で実施します。
- 2) 基礎・基本の定着や思考力、活用・応用力の向上などの成果が表れてきた中学年での算数少人数指導は3年目を迎えます。今年度は習熟度を注視した柔軟な人数でのグループ編制のもと、より集中できる学習環境を整えてまいります。
- 3) 校外学習などでJR保土ヶ谷駅を利用する際の団体乗車券購入や天候・欠席等によるキャンセルの方法に昨年度変更がありました。今後4年生以上がJRを利用する場合は、交通系ICカード(SuicaやPASMO)を使用することにしました。つきましては、各ご家庭でお子様用のカードをご用意いただくこととなります。(ご用意が難しい場合は個別に対応させていただきます)

また、今年度末までにその拠点となる地域学校協働本部・学校運営協議会を本校に設置する予定です。学校運営のテーマを「広がり」とし、地域性を生かし、地域に根付いた教育活動を展開していきたいと考えています。コロナ禍での心配は依然払拭されませんが、感染予防に徹し、対策を講じつつ工夫しながら、「学びを止めない」という意志を軸にした教育活動を充実してまいります。

皆様、今年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。